

政策提言フォーマット

1 団体概要

団体名 サイカチ自然クラブ (サイカチ・ネイチャー・クラブ)	所在地 〒980-0822 仙台市青葉区立町12-1 (株)アル・エム・シー・ジャパン内
代表 小野 正之	
担当 同上	連絡先 tel 022-262-2731
	fax 022-262-2731
	e-mail mon@technowave.ne.jp

団体の活動プロフィール

1944年8月1日 設立・正会員57名(会員構成：小学2年から72歳までの男女)
 仙台市青葉区西部郊外、サイカチ沼・月山池(農業用ため池・約90年の歴史)周辺の緑地
 環境保全地域内(約650ha)の遊歩道を利用し、定点観察会を行なっております。
 身近な自然を「五感」を使って実感、体験し、自然保護、保全について共に考える場を提供
 しています。また、これら観察から周辺の自然環境に関する(天体を含む)研究、意見の発
 表、政策提言などを行なっています。

主な活動
 自然観察会・・・原則毎月第3日曜 9:30 最寄の諏訪神社駐車場前集合
 14:00解散
 2001年5月現在 通算82回観察会(雪上観察会含む)
 年2回研修会(1泊2日)
 環境省・環境事業団・仙台市・宮城県などの主催環境教育活動などに多数参加(講師など)
 (APEC環境教育会議参加など)

自然保護・保全活動に関する資料の提供・講師派遣(各種教育委員会関連主催事業)

ビオトープづくり推進・協力 (財)日本生態系協会と連携・ビオトープ管理師試験支援

レイチェル・カーソン「センス・オブ・ワンダー」映画上映会主催

代表：環境省・環境カウンセラー(市民部門：地球環境・自然観察・環境教育担当)
 (財)日本生態系協会評議員・宮城県自然観察指導員連絡会事務局長
 レイチェル・カーソン日本協会(NPO法人)会員
 仙台市教育委員会政策検討委員会委員(副委員長)など

政策提言フォーマット

2 政策提言概要

<p>(1) テーマ</p> <p>自然環境保全地域、緑地環境保全地域、自然遊歩道などに国立公園レンジャーと同様に「自然環境レンジャー」（仮称）を配置する</p>
<p>(2) 政策対象分野</p> <p>地球環境保全・廃棄物・自然保護政策・環境教育</p>
<p>(3) 政策手段</p> <p>法令の制定・補助金の交付 各都道府県、政令都市に設置窓口を制定し、レンジャーの選任、有償ボランティアとして採用する。</p>
<p>(4) 提言概要</p> <p>粗大ゴミの有料化に伴い、今後人目につかない地域への不法投棄が考えられる。一方、自然保護や自然生態系の保全について、意識の高まりから多くの人々が各種保全地域内散策路や遊歩道に入ることが見られる。と、同時に、心無い行為をしていることも多く見受けられる。こうした点から、(1)自然学習や生涯学習のガイド役及び自然保護・保全管理要員として、また(2)ゴミの不法投棄にも目を光らせる役割をもった責任ある要員を配置することを提案いたします。</p> <p>これら二点により、各保全地域の有効な維持管理が強化され、ゴミ等の不法投棄にもけん制役となり、効果的である、と考えます。</p>
<p>(5) 政策の推進に当たっての検討事項</p> <p>危険を伴う可能性もあり、二人一組など、運営上、考慮すべき点がある。現在、環境Gメン、環境カウンセラーなどの認証があるが、重複認証も止むを得ないが、できれば実績のある両者の中から選任し、専属エリアを受け持った制度が望ましい。責任上、有償としえ t、一定の、選定基準に基本ラインを引くこと望ましい。また、環境政策の細部、末端の重要な担い手として社会一般に認められる方向性を持つことも大切なことである。何でも無償のボランティアは、資質の点で担当者の評価差を生み、また従来 of 経験のみで不勉強を招きかねない点など、考慮すべきである。</p>